

倒伏に強く褐斑粒が少ない納豆用大豆「すずほのか」

【1 「すずほのか」はこんな品種】

(1)品種の履歴

東北農業試験場（現東北農業研究センター）において、「刈交 778F₅」を母に、「コスズ」を父として人工交配を行い、以後選抜・固定を図り育成されました。品種名の「すずほのか」は、莢が鈴なりに稔り、稔った大豆が香りかぐわしい納豆になるよう願って命名されました。

(2)主な特徴

- ア 成熟期は「コスズ」より1週間ほど早く、主茎長は10～20cmほど短く、汚損粒の発生や収穫時の損失につながる倒伏に対して強いです。
- イ 子実重は「コスズ」並で、百粒重は並～やや軽いです。褐斑粒が少なく、極小粒規格の主体となる4.9～5.5mmの粒径割合がやや大きく、外観品質は「コスズ」並～やや高いです。
- ウ 納豆は色が明るく軟らかいといった特徴があり、実需者による加工適性の評価は「コスズ」並に良好です。



写真1 株の比較



写真2 納豆の試作品

いずれの写真も

左：すずほのか、右：コスズ

表1 奨励品種決定調査（平成15～19年）

場所	品種	成熟期 (月.日)	主茎長 (cm)	倒伏	子実重 (kg/a)	同左比 (%)	百粒重 (g)	褐斑粒 (%)	粒径分布(%)		品質
									4.9～ 5.5mm	5.5～ 6.1mm	
農業研究 センター	すずほのか	10.9	62	少	26.1	90	9.7	0.0	48.6	45.0	中上
	比)コスズ	10.17	81	多	29.0	(100)	10.4	1.9	34.6	62.2	中中
同県北農 業研究所	すずほのか	10.17	91	中	35.5	120	9.9	0.9	-	-	中中
	比)コスズ	10.24	101	多	29.6	(100)	9.8	17.3	-	-	中中
平均	すずほのか	10.13	77	少～中	30.8	105	9.8	0.5	-	-	中上～中中
	比)コスズ	10.21	91	多	29.3	(100)	10.1	9.6	-	-	中中

注)粒径分布のみ平成17～19年の3カ年のデータに基づく。

表2 実需者による納豆の試作・評価（平成18年産）

系統・品種	評価者	菌の 被り	溶菌 状態	割れ、 つぶれ	色	香り	硬さ	味	糸引き	総合 評価
すずほのか	K社	3	3	4	4	4	4	3	4	4
	O社	3	4	5	3	3	4	3	3	4
	M社	3	3	3	4	3	3	2	3	3
	平均	3.0	3.3	4.0	3.7	3.3	3.7	2.7	3.3	3.7

注)コスズを基準に次のとおり評価。「菌の被り」「色」「香り」「味」「総合評価」は、1:悪い～5:良いを示す。

「溶菌状態」「割れ、つぶれ」は、1:多い～5:少ないを示す。「硬さ」は、1:硬い～5:軟らかいを示す。

「糸引き」は、1:弱い～5:強いを示す。

【2 安定生産に向けて】

「コスズ」と同じ栽植密度とした場合に、株当たりの生育量が少ない条件（年次・ほ場）ではやや低収となることがあるので、栽植密度は「コスズ」並～やや密植が適すると見込まれます。